

# こんなものは出せません!! — プラスチック製容器包装(プラ容器)の分け方・出し方 —

## ★汚れているものは不燃ごみへ

※中身が入ったままだったり、袋から臭いが出るようなものは不燃ごみです。



☆プラ容器は、「ごみ」ではありません。「資源物」です。汚れているとリサイクルできません。

## ★小袋に入れたまま出さないで!

※中身がわからず、汚れが確認できません



☆常総環境センターでは、指定袋を破き中身の確認を手作業で行っています。指定袋の中に小袋があると作業が大変です。

## ★容器包装以外は出さないで!

※こんなものまで出されていました。



☆プラスチックなら何でも出せるのではありません。プラ容器とは、プラスチック製の「商品の入れ物」や「商品を包んでいたもの」です。プラスチック製品はプラスチック製容器包装に含まれません。

## パソコンの処分方法について

不要となった家庭用パソコンは、パソコンメーカーが回収し、部品などを再資源化することになっています(平成15年10月1日施行「資源有効利用促進法」)。

### リサイクル対象品

デスクトップパソコン本体、ノートブックパソコン、液晶・CRTディスプレイ(一体型を含む)

### 処分方法

#### PCリサイクルマークがついている製品の場合

- ①パソコンメーカーに申し込みます。
- ②メーカーから「エコゆうパック伝票」が送付されます。
- ③パソコンを簡易梱包し、伝票を添付します。
- ④郵便局に持ち込むか戸口集荷を依頼します。(郵送料の支払い不要)
- ⑤リサイクルされます。

#### PCリサイクルマークがついていない製品の場合(平成15年9月30日以前に販売されたパソコン等)

- ①パソコンメーカーに申し込みます。
- ②メーカーから振込用紙が送付されます。
- ③回収再資源化料金を支払います ※リサイクル料金はメーカーにより異なります
- ④メーカーから「エコゆうパック伝票」が送付されます。
- ⑤パソコンを簡易梱包し、伝票を添付します。
- ⑥郵便局に持ち込むか戸口集荷を依頼します。(郵送料の支払い不要)
- ⑦リサイクルされます。

#### 自作パソコンやメーカーが倒産した等上記以外の場合

パソコン3R推進協会が回収します。PCリサイクルマークがついたパソコンであっても、回収資源化料金(リサイクル料金)が必要になります。  
※一般社団法人パソコン3R推進協会  
(TEL 03-5282-7685, ホームページ <http://www.pc3r.jp/>)

## バイクの処分方法について

国内メーカー等16社が国内で販売したバイクは、「二輪車リサイクルシステム」で処分してください。リサイクル料金はかかりません。

詳しくは、二輪車リサイクルコールセンター(050-3000-0727)へお問い合わせ、または、<http://www.jarc.or.jp/motorcycle/>へアクセスしてください。

※排出者が、直接指定引取場所(全国190ヶ所)へ持ち込む場合は運搬料金がかかりませんが、廃棄二輪車取扱店へ持ち込む場合は運搬料金が必要です

## 常総環境センターへの直接搬入について

「もりやくリーンカレンダー」のごみ回収日程以外に、諸事情により急きょごみの排出を希望される場合、常総環境センターへ直接自ら持ち込むことができます。

### ●搬入方法

事前に市生活環境課で搬入の許可申請をしてください。

### ●搬入時間

月曜日から金曜日まで(祝日、年末年始を除く)9時から16時まで

※許可申請や搬入については、市生活環境課へ直接お問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。

### ●料金

143円/10kg×正味重量×消費税(家庭から排出されるごみ)

## ごみ減量へのワンポイントアドバイス

皆さん一人ひとりのちょっとしたごみ減量への取り組みで大きな効果が生まれます。できることから始めてみましょう!

☆生ごみの水切りで、悪臭カット! 重量ダウン! 生ごみの水切りは、ごみ減量の第一歩!

家庭から排出される可燃ごみのおよそ半分は生ごみで、その約8割が水分とされています。生ごみの水切りを行うことで、悪臭や腐敗防止に役立つほか、生ごみの重量10%を減らすこともできます。生ごみの水切りは、ごみ減量への第一歩です!

☆「雑がみ」を分別してリサイクルしよう!

新聞紙や段ボール・雑誌・牛乳パックなどは、誰もがリサイクルできる資源という認識があるかと思います。しかしながら、家庭から排出される可燃ごみの約25%が紙類であり、この紙類の中には、「雑がみ」とよばれるリサイクルできる紙が多く含まれています。

守谷市では、新聞紙や段ボール、雑誌、牛乳パック以外の紙類、「雑がみ」の回収に力を入れております。この「雑がみ」を可燃ごみから分別しリサイクルすることで、可燃ごみの減量に非常に効果的です。

☆リサイクル伝言板を活用しよう! 「まだまだ使えるもの」、「捨てるにはもったいないもの」をリサイクルしよう!

粗大ごみの申し込みの中には、「まだまだ使用可能だけれど、家族の成長や家のリフォームなどで不要になってしまった」というものも少なくないようです。守谷市では、資源の有効活用と、粗大ごみの減量・リサイクルを推進するため、「リサイクル伝言板 あげます・ください」を設置しております。使わなくなった物をリサイクルしてみませんか? ぜひご利用ください。

### 守谷市役所 生活経済部 生活環境課

電話番号 0297-45-1111 FAX番号 0297-45-6527

守谷市公式ホームページ <http://www.city.moriya.ibaraki.jp/>

粗大ごみ予約申し込み先 電話番号 0297-45-5339